

## 5. 地域資源創成学部

### (1) 学科のアドミッション・ポリシー

学 科	学科のアドミッション・ポリシー
地域資源 創成学科	<p>地域資源創成学部では、地域資源を活用し新たな価値を創成する企画力・実践力の育成を図り、地域の活性化に不可欠なイノベーション創出に向けたマネジメントの知識と、地域資源の価値を複眼的に捉える視野を持った人材を養成し、実社会で即戦力として活躍できる人材の輩出を目標としています。</p>
	<p><b>1. 求める学生像</b></p>
	<p>地域資源創成学部では地域振興に対して熱意（学問への関心）を持って取り組み、社会科学および自然科学に対する基礎学力（知識・理解）を有し、コミュニケーション能力・表現力と思考力・判断力を持つ人、また学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる強い意思を持った人材を求めています。</p>
	<p><b>2. 入学者選抜の基本方針</b></p>
	<p>1) 一般入試（前期日程・後期日程）                      高等学校までに修得した基礎的な学力と社会科学および自然科学系科目など大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入試センター試験と個別学力検査によって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心を総合的に評価します。</p> <p>2) 推薦入試                      高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入試センター試験を免除する代わりに、小論文、面接、書類審査によって多様な能力を総合的に判断します。                      小論文、面接では、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心について評価し、書類審査では、知識・理解、主体性を審査します。</p> <p>3) 帰国子女入試                      帰国子女に対し、小論文、面接によって、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心の評価し、書類審査によって知識・理解を審査します。</p> <p>4) 社会人入試                      社会人に対し、面接によって、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心の評価し、書類審査によって知識・理解を審査します。</p> <p>5) 私費外国人留学生入試                      外国人留学生に対し、日本留学試験、小論文、面接によって、知識・理解、思考力、表現力、主体性、コミュニケーション能力、学問への関心を総合的に評価します。</p>
<p><b>3. 入学までに身に付けてほしいこと</b></p>	
<p>入試科目として課しているかにかかわらず、国語、地歴・公民、数学、理科、外国語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、協調性、主体性など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。</p>	